

ニコニコ箱

前回の例会欠席しまして、申し訳ありませんでした。(渡邊義信) 野球同好会、チーム内でのレギュラー争いが熾烈になってきました。(浅井正勝) あまりにもいいお天気なので青空を見るだけでニコニコしますね。明日は私のところの寺の報恩講なのですが、残念ながら明日は天気悪そうです。(出雲路康照) 泉岳寺を参詣し、赤穂義士のお墓に一基づつ線香を手向けることができました。(片岡正明) 吉田先生から大分 RC との交流例会写真をいただいて。(加藤幹夫)

RC68 周年おめでとうございます。残念ながら東京出張で参加出来ませんでしたが、記念品ありがとうございます。(菅原将高) 本日はインバウンドについて卓話させていただいて。(清水嗣能)

吉田清二友好クラブ委員長から大分 RC 訪問の写真をいただいて。(藤井健夫) 野球、勝ちました!! (細江 究) 今日元気で例会に出席出来ました。(宮崎茂和) 清水嗣能パスト会長、卓話ありがとうございます。(森川圭造) 大分 RC の件で、表彰状をいただきありがとうございました。(吉岡正巳)

全米写真家協会のマスターオブフォトグラファーになりました。日本人で数人目です。(渡辺和男)

【結婚記念日御祝】清水慶造 結婚記念日御祝 / 先般は御祝ありがとうございました。(小泉達哉)

結婚記念日御祝 / 夫婦共が健康なのに感謝して。10月16日、17日総勢14名全員無事で大分 RC 友好訪問が出来ました。(吉田清二) 各 君

幹事報告



幹事 森川 圭造

① 本日の食事は米山ランチで「カレーライス」です。米山ランチとは、通常のお食事から少し代金を浮かせてその分を米山奨学会への寄付をしております。同じように財団ランチというものもございます。共に年2回ずつ設定しております。

② 本例会報と一緒に配布致しました「米山寄付」について10/4に配布のガバナー月信総集編P21,22に不備があり訂正しました該当ページが地区より届きましたのでガバナー月信総集編に差し込みをお願い致します。



kaihouinnkai 谷崎さん、会報委員のお手伝いありがとうございました。

米山奨学特別寄付金

渡邊義信・加藤幹夫・武本一美・林 洋三・村井 勝 野球同好会の皆さん、準決勝進出おめでとうございます。次も頑張れ!! (朝倉真博) 岩崎さんと同席して。(油谷啓司) 同じテーブルの皆さんにご寄付をいただき感謝です。(岩崎 新) 清水さん、卓話ありがとうございます。(小藤幸男) 岩崎さんと同じテーブルになったので。(平野洋一) 各 君

ロータリー財団増進特別寄付金

2017-18 年度ロータリー財団寄付実績の感謝状、おめでとうございます。(渡邊義信) 財団トリオに敬意を表して。(伊井彌州雄) 会長職を務めさせていただいている福井間税会で福井税務署管内の中学生全員に「世界の消費税クリアファイル」を寄付しました。まじめに活動しています。(上田祐広) 財団の皆さんと一緒にしましたので。(大門博也) ロータリー財団への寄付、よろしく願います。(尾崎隆伸) 東京で開催中の「オードリーヘッパーン」写真展へ行き、彼女の魅力に触れました。スターの顔も最晩年の貧困救済の顔も好きです。(片岡正明) 来月は財団月間です。(城戸利枝) 野球同好会、優勝候補相手に快勝しました。(後藤正邦) 11月は財団月間です。ご協力よろしく願います。(清水正一) ポリオ寄付への貢献で当クラブが財団本部から表彰されました。(野村直之) 先週の例会でロータリー財団の寄付についての表彰されたので。(宮崎茂和) 各 君

寄付金の状況

	10月25日分	累計	目標
ニコニコ箱	37,000円	1,115,000円	3,200,000円
米山奨学金	21,000円	1,020,000円	2,372,000円
ロータリー財団	22,000円	1,512,141円	3,052,600円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 11月 9日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関
- 11月 9日(金) 三国 三国観光ホテル フロント
- 11月 12日(月) 福井東 アオッサ 1F 入口
- 11月 13日(火) 福井南 織協ビル 正面玄関
- 11月 15日(木) 武生府中 農協会館豊穰殿 1F 入口
- 11月 15日(木) 福井水仙 福井パレスホテル 18:00-18:30
- 11月 27日(火) 福井南 織協ビル 正面玄関
- 11月 29日(木) 福井水仙 福井パレスホテル 18:00-18:30



ROTARY CLUB of FUKUI

クラブスローガン: 学び、ロータリアンに



R.I. District 2650
2018-2019 Weekly Bulletin
2018年11月1日 第2398号(創刊2554号)



2018-2019 年度 R.I. テーマ: インスピレーションになる

R.I. 会長 パリー・ラシン R.I. 第2650地区ガバナー 中川 基成

福井ロータリークラブ会報

地区スローガン: ロータリーを学び、実践し、発信しよう! Enjoy Rotary

理 事		監 事		役員補佐			
会長	渡邊 義信	クラブ奉仕	石丸 敦士	監事	玉木 洋	副幹事	清川 卓二
副会長・会長エレクト	林 正岳	職業奉仕	佐々木知也	監事	岩下 春幸	副会計	清水 正一
直前会長	平野 洋一	社会奉仕	江守 康昌			副会場監督	奥村 隆司
幹事	森川 圭造	国際奉仕	清水 則明			副会場監督	中広 久
会計	浅井 正勝	青少年奉仕	藤本 潤一				
会場監督	片山加奈子	ロータリー財団	野村 直之				

11月は「ロータリー財団月間」です -「世界でよいことをするために」の私たちの財団は世界理解、親善、平和に貢献しています-

本日の例会 2018年11月1日 第3349回

今後の予定

12時30分 開会点鐘 会長挨拶
米山奨学金授与 トランティトアさん
栄誉行事

- 皆出席御祝 / 野村直之(7年)・伊井彌州雄(5年)・石丸敦士(3年)・前川小百合(2年)
- 在籍御祝 / 木瀬雅博(10年)
- 誕生日御祝 / 荒本秀一・佐々木知也・片岡正明・田中秀也・辻恵利子・千頭和孝則・谷崎由美子・笹木竜三
- 配偶者誕生日御祝 / 荻原昭人・林正岳・開発毅・片岡正明・藤井健夫・山本 宝・鷺田泰紀・木村憲一・西田高宏・岩下春幸・白江文夫・武本一美
- 結婚記念日御祝 / 坂本安夫・田中秀也・野尻章博・平谷美智夫・岡田 章・市橋信孝・安東秀哲・今村善孝・中広 久・畑下徳洋・竹内正美・山本啓史・梅井啓介・岩下春幸・林 洋三・中山浩行・酒井 孝

委員会報告・幹事報告・その他
地区委員報告(木瀬地区インターアクト委員)

13時30分 閉会点鐘

- 11月 8日(木) ゲスト卓話 (福井税務署 署長 杉本 吉宣様)
- 11月 10日(土) インターシティーミーティング (IM) ホスト敦賀 RC
- 11月 15日(木) 財団委員会卓話 (宮崎 茂和 パストガバナー)
- 11月 22日(木) 休 会
- 11月 29日(木) インターアクトクラブ活動報告

会長挨拶



2018-19 年度 会長 渡邊 義信

前回は例会をお休みして申し訳ありませんでした。また佐々木パスト会長には代役をいただき誠にありがとうございました。

16日は大分ロータリー様へ総勢14名で訪問させていただきましたことを報告させていただきます。参加して下さった会員の皆様にも重ねて御礼申し上げます。

大分での例会は当クラブの奉仕事業について卓話させていただき、共感のお言葉等を頂戴して参りました。その中でも当クラブが138名にもなっていることに驚かされていました。懇親会の席でもいろいろ質問をいただき有意義な会と今年もなりました。

本日は、同好会についても少しお話をしたいと思います。佐々木会長年度で同好会を増やしてもっと親睦を深めたいと発せられて新たに映画同好会・テニス同好会・スキー同好会・野球同好会が出来て今までの同好会を含め盛り上がりつつあることはとてもいいことだと感じております。

野球同好会は先週末に京都 宇治市で第30回中川基成ガバナー野球大会および前夜祭に参加してきました。前夜祭での始球式には中川ガバナーが投手を勤められ光栄にも私が打者に指名して頂きました。そのおかげもあり翌日の大会では1回戦は不戦勝で2回戦からの登場も効を奏したのか大津ロータリークラブさんに8対5で見事勝利しました。詳細は会報に記載してございますので一読いただければと思います。今回は準決勝・決勝戦と続いていきますが、日程が11月10日でIMと重なり困惑しておりますが、前夜祭の場で中川ガバナーに質問を投げましたところ福井ロータリークラブが勝ち進めば、野球部の方は大会に出ただけであればよいですと困った様子ではありましたが、ガバナー主催の大会でもあることから承諾を得ました。この野球大会はメイクアップカードが配布されますことから、野球部の会員の方がIMに出席されないことをご了承いただければと存じます。

最後も野球になりますが、秋季北信越高校野球大会で啓新高校が決勝戦引き分け再試合をへて見事準優勝をし、翌年の選抜高校野球大会の出場権をほぼ手中にしました。国体でのソフトボール2連覇につづく快挙です。おめでとうございます。

次回の例会 2018年11月8日(木)

■ 会場: ユアーズホテルフクイ
■ ゲスト卓話 (福井税務署 署長 杉本 吉宣様)

■ 開会点鐘: 12時30分
■ 閉会点鐘: 13時30分

2018年 10月 25日 第3348回

出席報告
 ● 現在会員 138名
 ● 出席者 75名
 ● 欠席者 53名
 ● 出席免除者欠席 10名
 ● 今回例会出席率 58.6%

例会修正出席率
 10月11日
 ● メークアップ 28名
 ● 欠席者 23名
 ● 修正出席率 82.4%

● **メークアップ** 岩崎 新(10/13 地区 2018-19年度 第3回 社会奉仕委員会)、伊藤 彰(10/22 福井東)、清水慶造・武本一美・林正岳(10/25 福井水仙)、渡邊義信・後藤正邦・加藤 誠・山井久也・田中秀也(10/19 ガバナー野球大会前夜祭)、渡邊義信・後藤正邦・石丸敦士・細江 究・加藤 誠・千頭和孝則・山井久也・竹内正美・森川圭造・鷺田泰紀・村上与司和(10/20 ガバナー野球大会)、木村憲一・清川卓二(10/28 地区 RLI パートIII) 各 君

例会報告

表彰 ロータリー財団



2017-18 年度中のロータリー財団への寄付実績に感謝してロータリー財団本部より感謝状が届きました。
 この感謝状はロータリーのポリオ撲滅活動に少なくとも1,500ドルを寄付したクラブに贈られる感謝状です。
 ・End Polio Now: 「歴史をつくるカウントダウン」



♪ 本日のソングリーダー♪
 松田 将裕 会員



大分 RC 友好訪問

10月16日(火)～17日(水)の二日間当クラブ会員とご家族の合計14名にて大分 RC を訪問し、友好関係を深めました。大分に到着後、大分 RC の例会に出席し、渡邊会長が挨拶と福井クラブの事業内容を卓話されました。

例会終了後、越前藩二代目藩主 松平 忠直卿(一伯公)が晩年過ごしたゆかりの地などを大分 RC 仲村会長と福井クラブ8名の会員と共に観光しました。

夜は長田裕美会員の愛娘 真緒さんも同席し、「かまえ魚河岸 水元」にて総勢32名で懇親会が開かれふく料理をはじめ、閑さば、閑あじと美味しい料理とお酒で会は大いに盛り上がりしました。

大分 RC の皆様、二日間に渡り大変お世話になり、また心温まる「おもてなし」ありがとうございました。

大分 RC・福井 RC 交流例会会場にて



松平忠直公の子孫にあたる浄土時住職 結城 文宏氏に忠直公のお話を頂きました。



松平忠直公墓碑 → 記念植樹碑 ↘



～懇親会～



会員卓話



清水 嗣能 会員

演題「インバウンドとは？」

まずインバウンドという言葉は航空業界の言葉で自国から外国へ行く飛行機をアウトバウンドといい、自国へ向かう飛行機をインバウンドといます。また、境界線のことを boundary と言って国境の外に出るのをアウトバウンド、国境の中に入るのをインバウンドという説もあります。で、海外からの旅行者のことをインバウンドというわけです。

2017年の海外からのインバウンド数は過去最高の2869万人でした。これは空港などで入国するときのカウント合計ですから、正確です。このグラフでわかるように、急激に伸びています。なぜ、このように伸びるようになったかという、大きくは2つあって、日本の人口が減少局面にあるため、経済活動を維持するためにも海外からお客さんを取ってこなくてはならないというビジットジャパンキャンペーンというのが2003年小泉内閣のときに始まりました。当時500万人だったインバウンドを1千万人にしようという目標は10年後の2013年に達成されました。すると次は2000万人だといって、そんな急にでかいこと言っても無理だろうと思っていたら2年後の2015年にはほぼ達成し、今は3000万人を越え、2020年には4000万人、2030年には6000万人と目標を掲げているわけです。増やさないといけない、というかけ声だけで増えた訳でなく、ビザをどんどん緩和するなどいろんな施策を出して、今日に至っています。

世界の旅行する人の数は現在約12億ですが2030年には18億人になるそうで、全世界では毎年4%の増加率ですがアジアは毎年6%ずつ増えています。日本に来る外国人は、中国、韓国はじめ、台湾、香港で4分の3を占めます。さらに、今後、インドネシアやタイ、ベトナムなど人口が増えているところから、四季や文化のあり、食事がおいしい日本へ行きたいという人がどんどん増えて、行ったことのある人が良かったまた行きたいと言って広まっているわけです。

このように、徐々に日本の人口は減って、旅行者も減るのですが、世界の人口と旅行をする人は増えていますので、日本に来て船舶に泊まり旅行する人を除いても2024年には日本人の宿泊客数を超えてインバウンドの宿泊客数のほうが多くなります。

では、福井はどうかというと、この図にあるように、ヤバイ状況であり、全国最下位レベルなわけです。昨年外国人が全国で約8000万人宿泊した中で福井県に泊まった人は確定値で6万1千人でした。要するに、全国の1000分の1以下だということであり、これほどインバウンドが増加している日本において、福井への恩恵はごく乏しいと言えます。

なぜか？一つには交通が不便であり、二次交通も問題であるということ。もう一つはネット上に福井というものが乏しいわけ。この交通の問題は新幹線が来ればある程度解決します。

では、新幹線が来たらどうかというと、金沢も富山も最初はぐっと伸びたのですが、3-4年も経つとさすがにかげりが出てきます。これは全国の7月の稼働率表ですが、全国が81%あったのに対し、北陸三県の中では、福井が一番低く63.3%です。ホテルの損益分岐点稼働率は一般的に60%ですので、やっと越えたくらいです。富山や金沢も下がっています。先日、ホテル懇話会の会合で高岡のホテルの社長と話したら、新幹線開業前より下がって50%しかないそうで、これでは採算が合いません。福井もそうならないようにしないとイケません。福井は宿泊施設が少ないのでないかと思われるかもしれませんが、厚労省の資料で宿泊施設数が福井は全国4位で驚くほど多いのです。が、小さい所が多いのでしょう。

これから福井がどうするのか対策を講じることが大事なわけですが、福井ロータリーの皆さんにも福井はいいところだという発信をお願い申し上げ、私の卓話を終えさせていただきます。ありがとうございました。

同好会【野球同好会】

先週に引き続き、ガバナー杯2回戦、優勝候補の一角・大津 RC と福井 RC の試合内容をお届けしたい。

初回表、率先よく2度にわたって3塁まで走者を送りながら相手の堅守に阻まれ無得点に終わると、その裏、浮足立った福井に失策などが出て1点先取される。流れを取り戻したい2回表、1死後、細江が四球で出塁すると、野球少年よろしくすぐに2盗、3盗を決めて、1死3塁。ここで村上の適時打でまず同点。その後、敵失で1死1、2塁となったところで、一番田中の右中間適時打で逆転。さらに鷺田が、見事な右中間3塁打で4-1とすると、三進後、後藤の内野ゴロの間に生還して5-1。

先発細江は、丹念に低めを突く投球で、強豪大津からアウトを重ねる好投。しかし、さすがの猛打大津が、じわじわと5-3まで詰め寄る。3回からは大津もエースが登板し、試合の行方が分からなくなってきた大事な4回表には、先頭田中が死球で出塁した後すかさず盗塁。敵失により無死1、3塁の好機をつくると、後藤のレフト前適時打で6点目。ここで相手好投手が粘って2死2、3塁となるが、投手暴投で鷺田が生還し7点目。さらに竹内のライト前適時打で8-3とダメを押した。

最後は、猛打の大津打線を細江が抑え、再三の強襲打を見事に守り切った三塁手石丸の好守もあって、ゲームセット。福井は、全員野球によって、見事な金星を挙げたのであった。福井は、創部2年目にしてベスト4に名乗りを上げる快挙。11月10日宇治にて行われる準決勝に臨む。

